

令和7年9月1日  
神奈川県剣道連盟

各支部長殿

一般社団法人神奈川県剣道連盟  
会長 野見山

## アンケートご協力へのお願い

時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より一般社団法人神奈川県剣道連盟の事業にご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、本年5月16日、スポーツ庁と文化庁の有識者会議である地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議において、「令和13年度までに原則休日の部活動の地域展開実現を目指す」とする部活動改革に向けた最終取りまとめ（「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議最終取りまとめ」）が出されました。実行会議最終取りまとめでは「学校単位で部活動として行われてきたスポーツ・文化芸術活動を、地域全体で関係者が連携して支え、生徒の豊かで幅広い活動機会を保障する」とあります。ここに示されているように今後の部活動地域移行（今後は「地域展開」と称する）が各地域に委ねられている現況下、地域として中学校の部活動地域展開の受け皿をどのように考えるのかが大きな課題となっております。

これを受け、本年度11月2日に予定しております「剣道研究会」では、剣道人口問題を考える上で避けては通れない中学校の部活動地域展開について皆さんと意見交換したいと考えております。これに先立ち、各支部にご協力頂き、実情調査のためのアンケートを実施致します。ご多忙とは存じますが、主旨ご理解の上、ご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

### 【作業内容】

- アンケートは、Excelファイル2種類×各ファイルにシート2ページ、合計4ページにて構成されております。
- ファイル名「各支部剣道連盟宛アンケート①④（支部剣連記入）」
  - アンケート①および④は各支部事務局にて回答お願いします。
- ファイル名「各支部剣道連盟宛アンケート②③（所属団体記入→支部剣連集約）」
  - アンケート②および③は各支部所属の全ての団体宛にアンケートをご依頼頂き、各支部にて集計をお願いします。
- アンケート①・④（支部剣連記入）、および②・③（所属団体記入→支部剣連集計）を神奈川県剣道連盟事務局宛にメール送信お願いいたします。

（注意）Excelファイルは2種類あり、各ファイル内にアンケートシートが2ページ、合計4ページあります。漏れなく記入をお願い致します。

回答期限 9/26（金）

以上

令和7年9月1日  
神奈川県剣道連盟

各中学校剣道部顧問様

一般社団法人神奈川県剣道連盟  
会長 野見山 延  
神奈川県中体連剣道専門部  
部長 中島 一憲

## アンケートご協力をお願い

時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より一般社団法人神奈川県剣道連盟の事業、神奈川県中体連剣道専門部の事業にご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、本年5月16日、スポーツ庁と文化庁の有識者会議である地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議において、「令和13年度までに原則休日の部活動の地域展開実現を目指す」とする部活動改革に向けた最終取りまとめ（「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議最終取りまとめ」）が出されました。実行会議最終取りまとめでは「学校単位で部活動として行われてきたスポーツ・文化芸術活動を、地域全体で関係者が連携して支え、生徒の豊かで幅広い活動機会を保障する」とあります。ここに示されているように今後の部活動地域移行（今後は「地域展開」と称する）が各地域に委ねられ、中学校の部活動地域展開の受け皿をどのように考えるのかが大きな課題となっております。

これを受け、本年度11月2日に予定しております「剣道研究会」では、剣道人口問題を考える上で避けては通れない中学校の部活動地域展開について、参加された皆さんと意見交換したいと考えております。これに先立ち、各中学校の剣道部顧問の先生方にご協力頂き、実情調査のためのアンケートを実施致します。ご多忙とは存じますが、主旨ご理解の上、ご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

### 【依頼内容】

○各中学校剣道部顧問の先生へ

右のQRコードまたはURLから簡単なアンケートのご協力をお願いします。（-googleフォーム 数分で終わります。）

○各ブロック長の先生へ

Excelファイルに「剣道部のある中学校名」「剣道部のない中学校名」を入力の上、中野島中学校 大川洋までメール送信をお願いします。（[okawa346@gmail.com](mailto:okawa346@gmail.com)）

<https://forms.gle/jSKYPgtkTexeNosZ8>



回答期限 9/26（金）よろしくお願いいたします。

以上

令和7年8月27日(水) 小委員会 於:養浩館道場 18時より

出席者:飛知和先生、館岡先生、桜井先生、大川

飛知和先生 11月2日の剣道研究会の件、先日の理事会で議題に。人口委員で各支部にアンケート。それをもとに集計してまとめる。各支部の取り組みや現状には差がある。

桜井先生 日程的には厳しいが、アンケートをまとめて、9月3週までにはアンケートを回収したい。10月1週までにまとめながら、会長に見ていただく。

目的

①中学生の現状は前回のアンケートである程度把握。小学生の現状を把握したい。

②中学部活地域展開(移行)後の受け皿として、地域や支部の受け皿としてのポテンシャルを調査

飛知和先生 学校の体育館などを借りて地域の活動として行うことも

館岡先生 剣桜会で週1回中野島中の活動の時に中野島中の生徒の参加を認めている。

桜井先生 アンケートの内容は、小学生は、中学校に入り続けなかった理由

中学校顧問へは、地域展開(移行)について、週末と平日に分けて質問

飛知和先生 先日の会議でも話題に。「部活をやりたい先生とやりたくない先生の乖離が大きい」

館岡先生 アンケートを取ったうえで国(スポーツ庁)の方針と比べてみては

桜井先生 地域に運営を担える人がどれだけいますか。皆仕事を持っている。

館岡先生 実態を把握して課題を共有し、できることを探す

桜井先生 アンケートの内容で、「外部指導員・部活動指導員はどのようなルートで採用されたのか」県の部活動指導員登録制度があるが、ほとんどが20代、または逆に60代以上

飛知和先生 社会体育指導員とタイアップしてできないか。名簿など手に入れば

桜井先生 総合型スポーツやスポーツ少年団が受け皿になるかということ、加入割合が少なかったり、スポーツ協会のスタッフも少なく、大会運営を担うことは難しい。

館岡先生 野球やサッカーのクラブチームに行くのと、部活動は違う部分がある。

桜井先生 剣道部のある中学校を調べて剣道部マップを作るとか。

アンケートは9月1日の週に発信、9月26日締め切り。桜井先生の資料をもとに、中学用は大川がグーグルフォームで作成。支部用は桜井先生がエクセルで作成済。

2月1日県立武道館での催しについて、今のイメージは、AM稽古、PMは中学生の試合、高校生が審判。昼食は剣連が用意、中高生が食事しながら交流する。飛知和先生から後日小委員会のお知らせ。その後小山先生とも連絡し打ち合わせながら。高校は浅田先生が窓口。

【支部剣道連盟へのアンケート】

1、アンケート目的

- ① 神奈川県の小中学生剣士の実情調査（小学生剣士の剣道継続状況調査）
  - (ア) 各支部の6年生剣士の人数
  - (イ) 中学進学後の剣道継続状況及びその理由
  - (ウ) 中学進学後の受け皿の状況（剣道部の有無、地域剣道団体の状況）
- ② 「中学校部活地域展開（移行）後の部活希望者にとって望ましい形態」を検討するための受け皿の可能性
  - (ア) 現在活動している剣道団体の地域クラブの受け皿ポテンシャル調査
  - (イ) 支部剣道連盟の地域クラブの受け皿ポテンシャル調査

2、アンケート実施スケジュール

- ✓ 8月中：アンケート内容確定
- ✓ 9/1（月）：県剣道連盟から全支部（県下17支部＋横浜18支部）宛メールでアンケートを依頼→各支部剣道連盟から傘下全団体に対してアンケートを実施
- ✓ ～9/26（金）：支部剣道連盟で取り纏めの上、県剣道連盟宛報告
- ✓ ～10/22（水）予定：アンケート結果集計→「剣道研究会」発表資料作成→野見山会長宛御報告
- ✓ 11/2（日）：「剣道研究会」
- ✓ アンケートは何度も出来るものではないので、情報の網羅生を確保し、各支部内での回収率100%を目指す

3、アンケート方法

- ✓ Excelシートをメールで送付

4、アンケート内容

(1) 各支部剣道連盟の状況

- ① 支部名
- ② 各支部内で小中学生が活動している剣道団体の団体名（道場名・剣友会名）
- ③ 剣道部がある中学校名、ない中学校名
- ④ 剣道部がある高校名、ない高校名（支部で変わる範囲で）

(2) 小学6年生の剣道継続状況（コロナ禍～コロナ収束後現在、過去5年の推移）

- ① 小学6年生の会員数（小学校卒業時点）
- ② 内、中学校進学後に剣道部に入部して剣道を続けた子
- ③ 内、剣道部には入らず所属する地域の道場・剣友会で剣道を続けた子
- ④ 内、中学校進学後に剣道から離れた子

(3) 中学進学に伴い剣道から離れた理由

(A) 中学校の剣道部の状況

- ⑤ 進学した中学校に剣道部がなかった
- ⑥ 進学した中学校の剣道部に専門的な指導者がいなかった
- ⑦ 進学した中学校剣道部の部員数が非常に少なかった（チームを組むだけの部員数がいなかった）

(B) 所属していた地域の剣道団体の状況

- ⑧ 道場・剣友会で剣道を続けたかったが、一緒に続ける中学生が他にいなかった
- ⑨ 道場・剣友会で剣道を続けたかったが、送迎や学校からの交通手段の問題で続けられなかった
- ⑩ 道場・剣友会で剣道を続けたかったが、塾や他の習いごとなどと時間が被り続けられなかった

(C) その他

- ⑪ 剣道は好きだったが剣道以外にやりたいことがあった
- ⑫ 剣道を続けたいと思わなかった

(4) 部活動地域展開（移行）後の受け皿の可能性

以下、支部剣道連盟に所属する団体（剣友会、道場）にお尋ねします。

(A) 今後、週末の部活動が地域展開（移行）するとした場合、部活に代わる受け皿として手を挙げますか

- ① 現在の活動場所・活動日時・指導体制で受け入れ可能であり積極的に手を挙げたい
- ② 現在の活動場所・活動日時では難しいが、週末に中学校の体育館や剣道場が利用できるのであれば受け入れ可能であり手を挙げたい
- ③ 現状では多数の中学生初心者の受け入れは難しく手を挙げるのは難しい

(B) 今後、週末の部活動が地域展開（移行）する場合、中学校の施設を利用して新たな地域クラブを立ち上げ地域クラブ運営と指導を行う指導者はいますか

- ① 中学校の体育館や剣道場が利用できるのであれば新たな地域クラブを立ち上げて地域クラブの運営と指導を出来る人材はいる
- ② 地域クラブの運営までを担うのは難しいが、市区町村や剣道連盟、保護者が運営主体となって貰えるなら指導できる人材はいる
- ③ 現在の活動で手一杯で新たな地域クラブを指導出来る人的余力や人材はいない

(C) 今後、平日の部活動が地域展開（移行）する場合、部活動に代わる受け皿になりえますか

- ① 現在の活動場所・活動時間（夜の時間帯（18時19時以降））であれば受け入れ可能
- ② 中学校の体育館や剣道場が利用できるのであれば部活動の時間帯（15時16時～）に活動可能
- ③ 中学校の体育館や剣道場が利用できるのであれば夜の時間帯（18時19時以降）に活動可能
- ④ 現状では中学校の初心者の受け入れは難しく手を挙げるのは難しい

(D) 今後、平日の部活動が地域展開（移行）する場合、中学校の施設を利用して新たな地域クラブを立ち上げ地域クラブ運営と指導を行う指導者はいますか

- ① 中学校の体育館や剣道場が利用できるのであれば部活動の時間（15時16時～）に活動する地域クラブを運営・指導出来る人材はいる
- ② 中学校の体育館や剣道場が利用できるのであれば夜の時間（18時19時以降）に活動する地域クラブを運営・指導出来る人材はいる
- ③ 地域クラブの運営までを担うのは難しいが、市区町村や剣道連盟、保護者が運営主体となって運営して貰えるなら部活動の時間（15時16時）に活動する地域クラブを指導出来る人材はいる
- ④ 地域クラブの運営までを担うのは難しいが、市区町村や剣道連盟、保護者が運営主体となって運営して貰えるなら夜の時間（18時19時以降）に活動する地域クラブを指導出来る人材はいる
- ⑤ 現在の活動で手一杯で新たな地域クラブで指導出来る人的余力や人材はいない

以下、支部剣道連盟にお尋ねします。

(E) 今後、週末の部活動が地域展開（移行）する場合、中学校の施設を利用して、支部剣道連盟が主体となって地域クラブを運営することは出来るか

- ① 十分対応可能
- ② 体制整備などは必要になるが必要であれば対応できなくはない
- ③ 検討は出来るが、体制整備などが必要になり対応はかなり難しい
- ④ 対応は難しく現実的でない

(F) 今後、平日の部活動が地域展開（移行）する場合、中学校の施設を利用して、支部剣道連盟が主体となって地域クラブを運営することは出来るか

- ① 十分対応可能
- ② 体制整備などは必要になるが必要であれば対応できなくはない
- ③ 検討は出来るが、体制整備などが必要になり対応はかなり難しい
- ④ 対応は難しく現実的でない

## 【中学校剣道部顧問へのアンケート調査】

### 1、アンケート目的

- ✓ 以下をブロック別に集計し、各ブロック別の実情を調査する
- ✓ 特に横浜・川崎ブロックとそれ以外のブロック（県央・県西・中・湘南・相模原・横須賀）でかなりの温度差があると推察される
  - ① 中学校の剣道部の実情調査（部員数、経験者数、初心者数、男女別）
  - ② 中学校の剣道部の指導体制の実情調査（顧問の剣道経験、部活動指導員・外部指導員の活用状況）
  - ③ 中学校の剣道部顧問の今後の部活動に関する意識調査

### 2、アンケートスケジュール

- ✓ 8月中：アンケート内容確定
- ✓ 9/1（月）：県剣道連盟から全支部（県下17支部＋横浜18支部）宛メールでアンケートを依頼→各支部剣道連盟から傘下全団体に対してアンケートを実施
- ✓ ～9/26（金）：支部剣道連盟で取り纏めの上、県剣道連盟宛報告
- ✓ ～10/22（水）予定：アンケート結果集計→「剣道研究会」発表資料作成→野見山会長宛御報告
- ✓ 11/2（日）：「剣道研究会」
- ✓ アンケートは何度も出来るものではないので、情報の網羅生を確保し、各支部内での回収率100%を目指す

### 3、アンケート媒体：

Google フォームでアンケートを実施→集計

### 4、アンケート内容

#### （1）剣道部の現状調査

##### （A）活動状況

- ① 部活動を積極的に継続中
- ② 近隣の中学校との間で合同部活動を実施中
- ③ 近隣の中学校との間で合同部活動を検討中
- ④ 今後の部活動継続は流動的
- ⑤ 廃止を検討中
- ⑥ その他

##### （B）上記②③④⑤の理由

- ① 部員数の減少
- ② 顧問の成り手不足
- ③ 専門的な指導力のある教員がいない
- ④ その他

##### （B）部員の状況

- ① 男子部員数、内経験者、内中学初心者
- ② 女子部員数、内経験者、内中学初心者

(C) 指導者の状況（指導体制）

- ① 剣道経験のある顧問教員が剣道部顧問を務めていて、顧問のみで指導している
- ② 剣道経験のある顧問教員がいて、部活動指導員や外部指導員がサポートしている
- ③ 剣道経験のある顧問教員は不在だが、顧問のみで指導している
- ④ 剣道経験のある顧問教員が不在で部活動指導員・外部指導員のサポートを既に受けている
- ⑤ 剣道経験のある顧問教員が不在で部活動指導員・外部指導員の依頼を検討している
- ⑥ その他

(D) 指導者の状況（通常業務との兼ね合い）

- ① 通常業務（授業準備、生徒指導）と部活動指導を概ね勤務時間内に両立出来ている
- ② 多少時間外勤務も生じるが、基本的に通常業務（授業準備、生徒指導）と部活動指導を勤務時間内に両立出来ている
- ③ 部活動指導が忙しく通常業務（授業準備、生徒指導）をこなすために大幅に時間外勤務が発生している
- ④ 通常業務（授業準備、生徒指導）が忙しく、部活動の指導が殆ど出来ていない
- ⑤ その他

(E) 指導者の状況（剣道経験の有無）

- ① 剣道の経験者ではない自分が剣道部の指導を任されていることが非常に苦痛である
- ② 剣道の経験者ではないが、剣道部の顧問を任されていることにどちらかというやりがいを感じている
- ③ 剣道の経験者ではあるが、経験と専門性が乏しく自信がないので苦痛に感じることもある
- ④ 剣道の経験者であり、剣道部の顧問を任されていることに強くやりがいを感じている
- ⑤ その他

(E) 部活動指導員・外部指導員採用の経緯（部活動指導員・外部指導員を既に活用している場合）

- ① 教育委員会・校長に依頼し部活動指導員・外部指導員が派遣されてきた
- ② 部員の保護者の要望で保護者と繋がりのある地域の指導者に部活動指導員・外部指導員を依頼（保護者本人を含む）
- ③ 学校関係者（校長・副校長他）・剣道部顧問の人的繋がりで部活動指導員・外部指導員を依頼
- ④ 部活動指導員・外部指導員はいるが、派遣の経緯は不明
- ⑤ その他

(2) 今後の部活動について

(A) 今後の部活動の方向性

- ① 部活動を今後も積極的に継続していく
- ② 近隣の中学校との間での合同部活動を今後も継続したい
- ③ 近隣の中学校との間で合同部活動を検討したい
- ④ 今後の部活動継続は流動的
- ⑤ 廃止を含めて今後の扱いを検討したい
- ⑥ その他

(B) 上記②③④の理由

- ① 部員数の減少

- ② 顧問の成り手不足
- ③ 専門的な指導力のある教員がない
- ④ その他

(3) 今後の部活動指導について

(A) 休日の部活動について、今後も休日の部活動指導を続けたいと考えますか？

- ① 今後も指導したい
- ② どちらかという指導したい
- ③ どちらかという指導したくない
- ④ 今後は指導したくない

(B) 平日の部活動について、今後も部活動指導を続けたいと考えますか？

- ① 今後も指導したい
- ② どちらかという指導したい
- ③ どちらかという指導したくない
- ④ 今後は指導したくない

(4) 地域展開（移行）について

(A) 今後も従来通り（平日も週末も）積極的に中学校で部活動を続けるべきだと思いますか？

- ① そう思う
- ② どちらかというと思う
- ③ どちらかというとは思わない
- ④ そうとは思わない（部活動は廃止すべき）

(B) 平日は部活動を継続し、週末のみ地域に移行するべきだと思いますか？

- ① そう思う
- ② どちらかというと思う
- ③ どちらかというとは思わない
- ④ そうとは思わない

(C) 今後、教員の基本的業務から部活動指導をなくし平日も週末も地域展開（移行）を進める方が良い（中学校の部活動は原則として全て地域に移行すべき）と思いますか？

- ① そう思う
- ② どちらかというと思う
- ③ どちらかというとは思わない
- ④ そうとは思わない（部活動は継続すべき）

(D) 今後、部活動が地域クラブに移行した場合、地域クラブの指導員として指導を継続しますか？

- ① 今後も指導したい
- ② どちらかという指導したい
- ③ どちらかという指導したくない
- ④ 今後は指導したくない